



No.20
Lord Thoroughbred Owners

アイポステリー'24

牝 鹿毛 2024.5.11 生 入厩予定 栗東・佐藤悠太厩舎 生産牧場 新ひだか・ケアイファーム

総額：3,000万円 一口出資金：60,000円 募集：500口

本馬の特徴

母は稀代のスプリント王ダノンスマッシュの全妹。繁殖牝馬として大きな期待が掛かっています。本馬は上質な筋肉を身に纏い、ガッチリとした関節がストロングポイント。踏み込みの深さからも良い瞬発力を秘めているそうです。母父ロードカナロアとシーザリオの血統の相性を踏まえれば、エフフォーリアとの配合は一時代を築く可能性も十分。トレンドを先取る存在へと成長するかも知れません。

Pedigree

エフフォーリア 鹿毛 2018	エピファネイア 鹿毛 2010	*シンボリクリスエス	Kris S.
		シーザリオ	Tee Kay
	ケイティーズハート 鹿毛 2009	ハーツクライ	スペシャルウィーク
		*ケイティーズファースト	*キョフプリミエール
アイポステリー 鹿毛 2019	ロードカナロア 鹿毛 2008	キングカメハメハ	*サンデーサイレンス
		レディブラッサム	アイリッシュダンス
	Spinning Wildcat *スピニングワイルドキャット 栗毛 2009	*ハードスパン	Kris
		Hollywood Wildcat	Katies
			Kingmambo
			*マンファス
アイポステリー 鹿毛 2019	ロードカナロア 鹿毛 2008	Storm Cat	*マンファス
		*サラトガデビュー	Storm Cat
	Spinning Wildcat *スピニングワイルドキャット 栗毛 2009	Danzig	*サラトガデビュー
		Turkish Tryst	Danzig
アイポステリー 鹿毛 2019	Spinning Wildcat *スピニングワイルドキャット 栗毛 2009	Kris S.	Turkish Tryst
		Miss Wildcatter	Kris S.

●Kris S. S4×M4 ●サンデーサイレンス S4×S5 ●Mr.Prospector M5×M5 F4-r



Family

母 アイポステリー 《産駒1頭：出走0頭：勝馬0頭》 本馬が第2仔
不出走

祖母 *スピニングワイルドキャット Spinning Wildcat
米国産、米1勝
ダノンスマッシュ (牝 ロードカナロア) 香日11勝、香港スプリント-G1、高松宮記念-G1、同4着、セントウルS-G2、京王杯スプリングC-G2、オーシャンS-G3、京阪杯-G3、シルクロードS-G3、キーンランドC-G3、同2着、もみじS-OP、函館日刊スポーツ杯、スプリンターズS-G12着、同3着 種牡馬
ロードオールライト (牝 ハーツクライ) 3勝、信夫山特別【現】
ハリウッドメモリー (牝 ロードカナロア) 2勝、小樽特別【現】
ロードシャムロック (牝 ロードカナロア) 3勝、(障) 1勝
メヌエット (牝 Tapit) 2勝
フライングバレル (牝 ロードカナロア) 1勝

曾祖母 ハリウッドワイルドキャット Hollywood Wildcat
米3歳牝馬チャンピオン、米12勝、BCディスタフ-G1、ハリウッドオークス-G1、ゲイムリーH-G1、デルマー招待オークス-G2、ソロリティS-G3、Lady's Secret H-L (2回)、Debutante S-L、Melaleuca S-L、San Clemente H-L、ビヴァリーヒルズH-G12着、ラモナH-G12着
ウォーチャント War Chant：米5勝、BCマイル-G1、オークツリーBCマイルS-G2、サンラファエルS-G2、サンタアニタダービー-G12着 種牡馬
アイヴァンデニソヴィッチ Ivan Denisovich：英愛3勝、ジュライS-G2、Solonaway S-L、モルニ賞-G12着、セクレタリアトS-G12着、セントジェイムズパレスS-G13着 種牡馬
ミニスターズワイルドキャット Ministers Wild Cat：米6勝、Jacques Cartier S-L、アフアームドH-G32着 種牡馬
ダブルキャット Double Cat：米4勝、Queen of the Green H、サンゴルゴニオH-G23着
シントー Shintoh：愛2勝、インターナショナルS-G32着、Nijinsky S-L2着、ガリニユールS-G33着 種牡馬
ダニッシュワイルドキャット Danish Wildcat：米出走
ダニッシュダイナフォーマー Danish Dynaformer：米5勝、シングスピールS-G3、Breeders' S、Plate Trial S、レッドスミスH-G32着、Queen's Plate S2着、マリーンS-G33着 種牡馬

四代母 ミスワイルドキャッター Miss Wildcatter
不出走
ボールドキャット Bald Cat：米4勝、Azalea H-L3着
ハリウッドボールドキャット Hollywood Baldcat：米3勝、ビウイッチS-G33着
レッドカーペットキトウン Red Carpet Kitten：米1勝
カサブランカファイター Casablanca Fighter：チリ15勝、アルヴァロコヴァルピラス賞-G3
*トムボーイキャット Tomboy Cat：2勝、ゆきやなぎ賞、カーネーションC-OP2着、京都4歳特別-G34着



血統解説

母はダノンスマッシュの全妹。祖母スピニングワイルドキャットの産駒は7頭でJRA計23勝。そのうちロードカナロア産駒による16勝が芝1600m以下と、スピードタイプの印象が強いですが、ハーツクライ産駒ロードオールライトは芝2000～2600mで3勝、タピット産駒のメヌエットはダート1600～1700mで2勝と、種牡馬によって様々なタイプが出ています。本馬の血統表を眺めると、エピファネイアとキングカメハメハ、ハーツクライとロードカナロアなど、強力なニックスの組み合わせが見られます。これまでのこの牝系の馬のイメージとは異なり、クラシック戦線を賑わせるような存在に育つことが期待できそうです。

Ability

成長 早 遅
コース ダ 芝
距離 短 長
(1800～2200m)

Sire EFFORIA
エフフォーリア (安平産)

Broodmare Sire LORD KANALOA
ロードカナロア (新ひだか産)